

東大を目指す中学生は、通う塾を選ぶ。グノーブルを選ぶ。

グノーブル授業ルポ

中3英語α(最上位クラス)



英語科 関田 裕一

主体性を持つと、大きく飛躍する。 生徒たちが求める、より深い授業。

授業開始前、教室に入ってまず驚いたのは、引き締まった空気だ。生徒たちはおしゃべりをするでもなく、これから始まる授業に向けて意識を集中している。それはまさに臨戦態勢とでも言おうか、先生が話すことは何一つ聞き逃さないという姿勢や熱気が、授業前から感じられる。

普段、生徒たちがどのような中学3年生なのかは知る術もないが、少なくともグノーブルで学ぶことにおいて生徒たちは、完全に子どもから脱皮

(取材・文 吉村高廣)

していた。

ネイティブのように英文を読みこなす中3生たち。

この日、関田先生が用意した演習プリントは長文2題。どちらも超中学生級の難易度で語数も半端ではない。生徒に与えられた時間はわずか30分。ちょっと、不可能では…。

「それを可能にするのが、返り読みをせず英文を頭から読みこなしていく力です」と関田先生は言う。確かにこの日のプリントは1つのパラグラフが長く、返り読みをしながら訳していくは論旨がつかみにくいものだった。ところが生徒たちは、先生の言う「頭から読みこなす」という力を備えているため、ネイティブと同じ感覚で英文の意味を読みとりプリントを進めていくのだ。

「返り読みをしない」という英語との向き合い方が、中学生にまで浸透していることに“グノーブルの英語”に対する評判の裏付けを見た。

「向き合う」ことで、主体性は育まれる。

演習に続いて行われた宿題の解説は仮定法を含む表現について。その解説の仕方に思わずこちらも膝を打った。仮定法ではなぜこのような時制を使うのか、ネイティブの頭の中をのぞき

込んだように納得のいく内容だったからである。

「最上位クラスの生徒になると、当たり前の授業では退屈してしまいます。生徒たちの学ぶ欲求は底なしで、より高度なものを探めてくるのです。」と関田先生は話す。

「とはいって、1年生の頃は誰もが普通の中学生でした。おしゃべりする子もいれば、授業になかなか集中できない子もいました。授業中のやりとりや添削などを通して私たちは生徒たちと向き合います。生徒たちも、毎回の授業や、年に3回あるクラス分けテストの結果を踏まえて、自分と向き合えるようになっていきます。

「中学時代というのは勉強への向き合い方次第で、劇的に成長します。そして、主体性が持てるよう導くことが、私たちの大変な役目のひとつだと思います。」

説明会 入室テスト
中1～大学受験生
受験料無料(要予約)
TEL 03-5371-5487
新宿本館

6/10(日) 6/17(日) 6/24(日)
説明会 10:00～
入室テスト 11:30～
説明会 10:00～
入室テスト 11:30～

GnoTube

GnobleをYouTubeで体験できます

どんな先生がいるんだろう? どんな授業をするんだろう?
グノーブルは何か違うんだろう? グノーブル流「学びのポイント」、
卒業生の声など、YouTubeで公開中!

www.gnoble.com/gt/

* 累計アクセス数が7万1千件を超えるました! (4/30現在71,389件)

2011年 大学受験合格実績 第5期 在籍311名

東大各科類

理科Ⅰ類 25名

理科Ⅱ類 10名

理科Ⅲ類 1名

文科Ⅰ類 12名

文科Ⅱ類 8名

文科Ⅲ類 6名

国公立大138名

京都大 4名

一橋大 8名

東工大 5名

東外大 6名他

東京大

62名

国公立慶医

39名

慶應大

141名

早稲田大

148名

上智大

48名

※2012年合格実績集計中。東大合格者数は、過去最高数(65名)を超えていました。

2012年度 開講科目 【中1・2・3】英・数 【高1】英・数・古 【高2】英・数・現・古 【大学受験生:高3・既卒】英・数・国・小論



一知の力を活かせる人に――

Gnoble

大学受験
グノーブル

グノーブルにアクセス。東大にアクセス。
www.gnoble.co.jp
新宿・渋谷・お茶の水